

福大生と桜の聖母短大生が一緒に汗を流したスポーツ交流会



大学間連携の芽育てる

桜の聖母短大生活科・福島大食農学類

バスケ、バレーで交流

桜の聖母短大生活科食物栄養専攻と、四月に新設された福島大食農学類によるスポーツ交流会は九月三十日、福島市のNCVふくしまアリーナ(市体育館)で初めて開催された。「農と食」に関連して学ぶ両大学の学生約百人が共に汗を流し、交流を深めた。

大学間連携の芽を育ててきたスポーツ飲 勉強になった」と声を
てようと、両大学の教 料を福大生に振る舞っ
員と学生が企画した。 た。

バスケットボールやバレーボールの試合を行ったほか、昼食時には桜の聖母短大生がスーパードライ「いちい」(本社・福島市)と共同開発した弁当や、ゼミ活動

福島大食農学類一年の生亀兼玲葉(くれば)さんは「弁当のメニュー考案など、桜の聖母短大の先輩方が取り組んでいる活動について教えてもらい、とても

短大の先輩方が取り組んでいる活動について教えてもらい、とても

短大の先輩方が取り組んでいる活動について教えてもらい、とても